

NTT コミュニケーションズ IC カードリーダーライター ドライバソフトインストールマニュアル

2021.02

対応 OS: Windows 8.1 / Windows 10

対応 IC カードリーダーライター / ドライバソフトのバージョン:
SCR3310V2.0 / Ver4.65

目次 :

1. はじめに
 2. ドライバソフトのインストール
 3. IC カードリーダーライターの状態確認
-
4. (参考) 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの設定
 5. (参考) ドライバソフトのアンインストール

1. はじめに

■ はじめに (インストールを開始する前に必ずお読みください)

- (1) 本書では、NTT コミュニケーションズの IC カードリーダーライターをご使用になる場合のドライバソフトのインストール手順を記述しています。
- (2) SCR3310V2.0 は PC/SC に対応しています。ご利用のアプリケーションによってはアプリケーションに IC カードリーダーライターの設定をする必要があります。詳しくはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。
- (3) インストールを開始する前に起動中のプログラムはすべて終了してください。
- (4) インストールには、管理者権限が必要です。
- (5) IC カードリーダーライターはドライバソフトをインストールしてから、PC に接続してください。詳細は、本書、及び、取扱説明書に従ってください。ドライバソフトをインストールする前に IC カードリーダーライターをパソコンに接続しないでください。
- (6) USB 接続の IC カードリーダーライターを接続する際には、本体背面にある USB ポートへの接続を推奨します。
(ディスプレイ横、本体前面、キーボード等にある USB ポートは構造上特殊なことが多いため、IC カードリーダーライターの接続には適さず、インストールが正常に進まないことがあります)。不適切な USB ポートへ接続した場合の動作保証はいたしかねます。
また、USB ハブは電源アダプタ付き (セルフパワー) HUB をご利用ください。

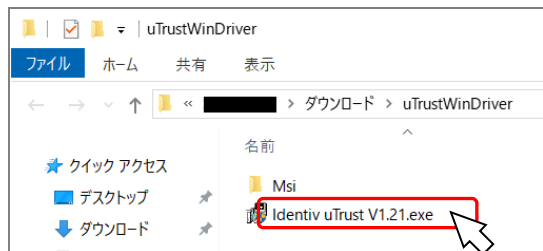
NTT コミュニケーションズは、ご利用者、または第三者が IC カードリーダーライターの使用に関して被った損害に対し、一切の責任を負いません。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、ソフト、マニュアル等のパッケージ及び添付物に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

2. ドライバソフトのインストール

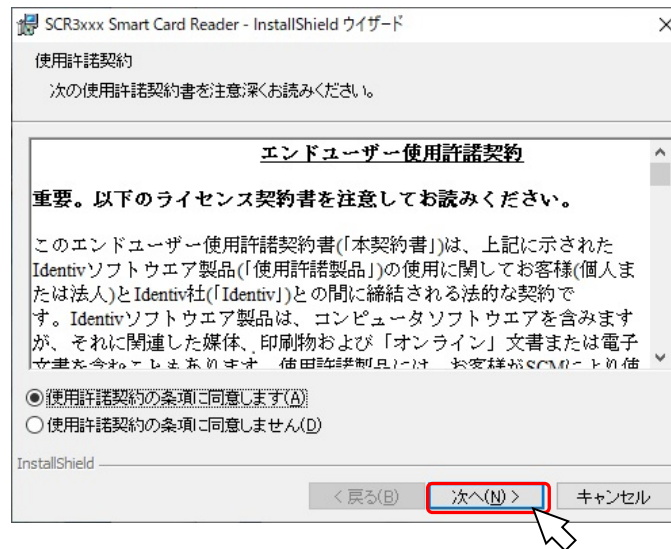
- ① ダウンロードしたファイルを解凍して作成されたフォルダを開くと下図が表示されます。「SCR3xxx Generic installer V8.65.exe」を実行してください。



- ② 下図が表示されたら、「はい」ボタンを押してください。



- ③ 下図が表示されたら、「使用許諾契約書に同意します(A)」にチェックを入れて「次へ(N)」ボタンを押してください。



- ④ 下図が表示されたら、「インストール(I)」ボタンを押してください



- ⑤ インストールが完了すると下図が表示されます。[完了(F)]ボタンを押してください。
※ご利用の環境により、インストールが完了するまでに時間がかかる場合があります。



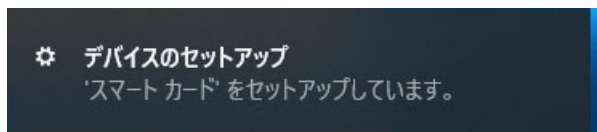
- ⑥ インストールが完了したら、IC カードリーダライタをパソコンの USB ポートに接続してください。IC カードリーダライタを接続すると、OS がドライバソフトのインストールを行います。

【IC カード装着時の不明なスマートカードの表示について】

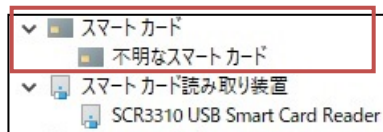
Windows OS が IC カードを認識すると以下の表示がされ、デバイスマネージャーに「不明なスマートカード」「スマートカード」が表示される場合があります。

なお、OS の標準機能では IC カードのデータは確認できません。ご利用の IC カード向けに提供されるソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。

※IC カードにより、スマートカードの表示がされないものもありますが、異常ではありません。



図①Windows10 の IC カード挿入時の画面



図②デバイスマネージャーの表示

3. IC カードリーダライタの状態確認

IC カードリーダライタに IC カードを置く、または挿入しても、ランプが点滅しない場合に本章に従って確認を行ってください。

(1) IC カードリーダライタの接続を確認する
IC カードリーダライタがパソコンの USB ポートに正しく接続されていることを確認してください。

(2) IC カードリーダライタのランプ表示で状態を確認する
【SCR3310V2.0】

ランプの状態	意味
緑色点灯	IC カードを認識し、IC カードに給電している状態
緑色点滅	IC カードと通信中の状態（終了後点灯、その後消灯）
緑色消灯	IC カード未挿入、または IC カードを認識していない状態 IC カードが挿入され、かつ給電していない状態 USB ケーブルの接続不良、IC カードリーダライタの故障等、異常な状態

(3) デバイスマネージャーでの IC カードリーダライタ確認方法
IC カードリーダライタが正常に動作しているかデバイスマネージャーで確認することができます。以下の手順で、確認してください。
IC カードリーダライタはデバイスマネージャーの「スマートカード読み取り装置」の下に以下の名称で表示されます。

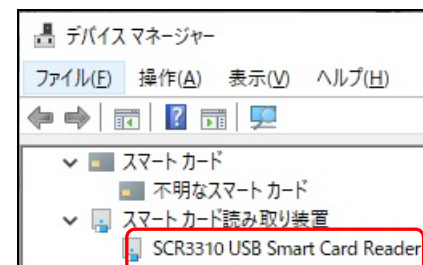
①以下の手順でデバイスマネージャーを起動します

■ Windows 8.1 / 10 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより [デバイスマネージャー] をクリックしてください。



②「スマートカード読み取り装置」を展開し「SCR3310 USB Smart Card Reader」をダブルクリックしてください。



③「SCR3310 USB Smart Card Readerのプロパティ」のデバイスの状態が下図のように「このデバイスは正常に動作しています。」となっていることを確認してください。



「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されたら正常です。この状態でも IC カードの読み取りができない場合は、「(4) SmartCard サービスの確認」の確認を行ってください。それ以外の表示の場合は、再度、ドライバソフトをインストールしてください。

(4) SmartCard サービスの確認

ドライバは正しくインストールできているが、IC カードリーダライタが正しく動作しない場合は、OSの“サービス”が停止または壊れている可能性があります。以下の手順により“サービス”の状態を確認してください。

① 以下の手順で「SmartCard サービス」を起動します。

■ Windows 10 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより [コンピュータの管理] を開き、表示された画面の左ペイン「サービスとアプリケーション」、「サービス」を順にクリックしてください。

■ Windows 8.1 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー] + [x キー] を押し、表示されるメニューより [コントロールパネル] を開き、表示方法を [カテゴリ] から [大きいアイコン] または、[小さいアイコン] に変更してください。表示された画面から、[管理ツール] をクリックしてください。[管理ツール] の画面で、「サービス」をダブルクリックしてください。



- ② [SmartCard] をダブルクリックすると、下图が表示されます。
[スタートアップの種類] が「自動」、[サービスの状態] が「実行中」になっていることを確認してください。

【Windows 8.1 / 10 の場合】



4. (参考) 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの設定

公的個人認証サービス利用者クライアントソフトは住民基本台帳カードを利用した公的個人認証サービスの電子証明書をご利用する場合に必要なソフトです。
公的個人認証サービス利用者クライアントソフトは「公的個人認証サービスポータルサイト」から入手してください。

設定を行うには、IC カードリーダーのドライバソフトのインストール完了し、IC カードリーダーをパソコンに接続が必要です。お済みでない方は項番 1～3 の手順を参照し、インストールを完了してください。
詳しくは、「公的個人認証サービス利用者クライアントソフト」に添付のマニュアルをご覧ください。

※本章の設定を行う前に、必ず IC カードリーダーのドライバソフトのインストールし、パソコンに IC カードリーダーを接続してください。IC カードリーダーが接続されていない場合、設定を行うことができません。

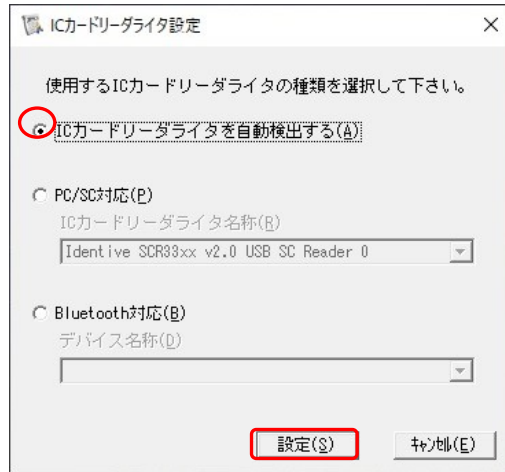
※公的個人認証サービス利用者クライアントソフト Ver.2.4 では予め、IC カードリーダーを自動検出する設定になっています。

※IC カードリーダーが複数台接続されている場合を自動検出ではなく、本操作でご利用の IC カードリーダーを設定してください。

- ① [スタート]メニュー → [プログラム] → [公的個人認証サービス] → [ユーティリティ] → [IC カードリーダー設定] をクリックしてください。
※Windows 8.1 の場合は、スタート画面に [IC カードリーダー設定] をクリックしてください。
※Windows 10 の場合は、[スタートメニュー] → [すべてのアプリ] → [公的個人認証サービス] → [IC カードリーダー設定] をクリックしてください。

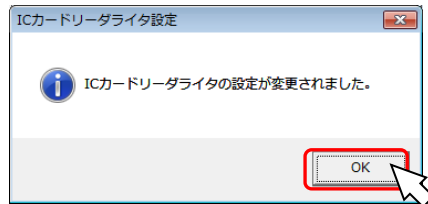
- ② 下図が表示されたら、「ICカードリーダーを自動検出する(A)」となっていることを確認し、[設定] ボタンを押してください。

※IC カードリーダーが複数台パソコンに接続されている場合は、自動検出でご利用できない場合があります。自動検出でご利用できない場合は、「PC/SC 対応」を選択し、IC カードリーダーデバイス名称にご利用する IC カードリーダーを設定してください。



「PC/SC 対応」を指定する場合は、IC カードリーダーデバイス名称は以下を設定してください。
SCR3310V2.0 の場合 : Identive SCR33xx V2.0 USB SC Reader 0

- ③ 下図が表示されたら、[OK] ボタンを押してください。
以上で、公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの[IC カードリーダー設定]は完了です。



5. (参考) ドライバソフトのアンインストール

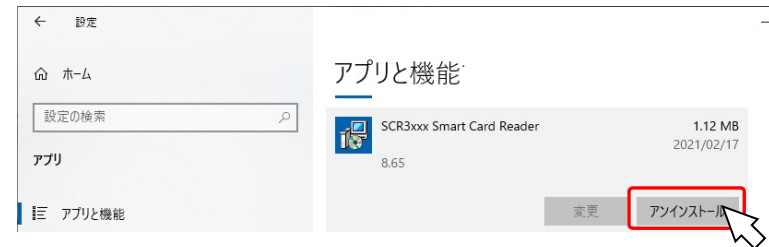
IC カードリーダーのドライバソフトが不要となった場合にアンインストールで削除が可能です。
IC カードリーダーのドライバソフトのアンインストールは以下の手順で行ってください。

- ① ドライバソフトは[アプリケーションの追加と削除]を使用してアンインストールします。[アプリケーションの追加と削除]の起動方法はOSにより異なります。

■ Windows 10 の場合 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[アプリと機能]をクリックしてください。

[SCR3xxx Smart Card Reader]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。



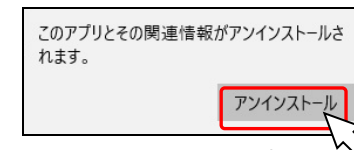
■ Windows 8.1 の場合 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[プログラムと機能]をクリックしてください。

[SCR3xxx Smart Card Reader]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。



- ② 下図が表示されたら、[アンインストール]ボタンを押してください。
Windows 8.1 の場合は、[はい(Y)]ボタンを押してください。

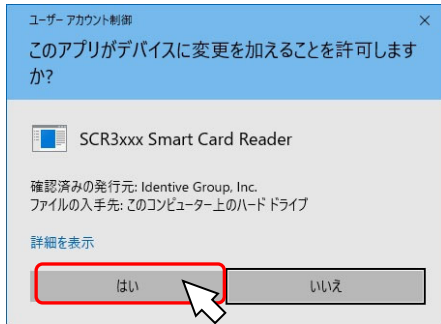


※図はWindows 10 の画面です。



※図はWindows 8.1 の画面です。

- ③ 下図が表示されたら、[はい] ボタンを押してください。



※図はWindows 10 の画面です。



※図はWindows 8.1 の画面です。

- ④ 下図が表示されたら、アンインストールは完了です。
「はい」 ボタンを押してパソコンを再起動してください。



お問合せ先

NTT コミュニケーションズ

サポートセンター

<https://www.ntt.com/jpki>

上記サイトを確認の上、e-Mail でお問い合わせください。

受付時間 10:00~17:00

土・日・祝日・年末年始（12月29日~1月3日）を除く